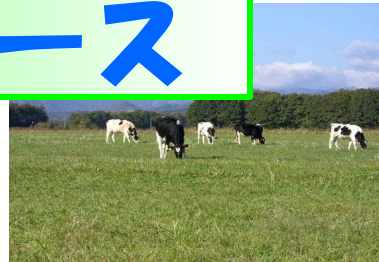
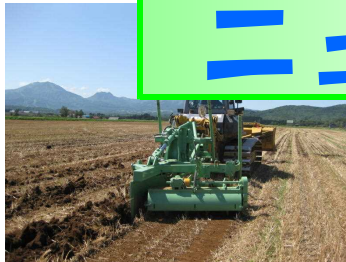


▼ 公社HP

<https://www.adhokkaido.or.jp/>



# 農業公社 ニュース



(第8号)

令和3年も師走に入りました。

今年一年は、今なお終息の見えない新型コロナウイルスの感染拡大、夏場の記録的な猛暑と干ばつなど、様々な対応を余儀なくされる年となりましたが、穏やかな年末年始となりますことを心からご祈念いたします。

農業公社ニュースの第8号をお届けいたします。

## ■ 令和3年度 第3回支所長会議を開催

11月26日に本年度第3回目の支所長会議を開催しました。この会議は、年間4回程度開催しているものであり、9支所長と十勝育成牧場長、本所は常勤4役員以下幹部職員が出席メンバーとなっています。

冒頭、小田原理事長の挨拶では、コロナ禍により延期となっていた各支所管内への訪問を無事に終え、全道のJA組合長、市町村長と地域の状況や農政施策に関することなどを幅広くお話しできたこと、また、コロナ禍で厳しい状況にあっても、「人と農地」に係る構造施策を担う公益法人として、本道農業の持続的な発展を図るため、積極的かつ継続的に事業等を進めていかなければならないことなどへの言及がありました。

会議の中では、事業計画に対する進捗及び今後の見通し、当公社の第3次中期経営方針（令和2～4年度）で掲げた組織再編の一環である支所統合の取組状況などの報告を行い、協議事項では、支所名の変更についての検討、令和4年度計画の構築に向けた各支所長等からの説明・意見交換を行いました。来年度も安定した事業運営が行えるよう、コンセンサス形成に向けた熱心なやりとりがなされ、時間も忘れるような4時間に及び有意義な会議となりました。



▲ 第3回支所長会議の様子

【総務部】

## ■ カリスマコーディネーターによる「令和の婚活」リモート講義 ～ 全道グリーンアドバイザー研修会を開催 ～

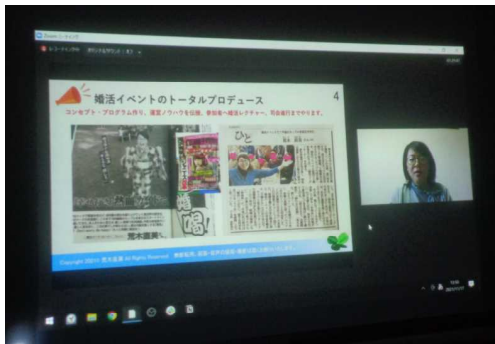
後継者のパートナー確保対策「婚活」に、地域で取り組む結婚相談員を支援する「グリーンアドバイザー研修会」を11月17日に開催しました。コロナ禍対応として、昨年の講演DVD配布に続き、今年は公社本所と講師、全道36カ所・108名をつないだリモート研修を試してみました。

講師は熊本県在住で、婚活コーディネーター歴23年、メディアでも有名な荒木直美氏です。「婚活界の松岡修造」「瞬間接着剤」などの異名を持ち、全国を飛び回って、講演やワークショップなどで各地の婚活を支援するカリスマコーディネーターです。

今回の講演は、各地で導入されつつある「オンライン婚活」をテーマに、メリットとデメリット、事前準備のポイントや運営者側・司会者のテクニック、その後のフォローアップなど豊富な事例に基づいた「荒木メソッド」のご紹介をはじめ、時代とともに結婚や仕事に対する価値観が変化・多様化していること、個人情報の保護やハラスメントの防止が必要なことなど、新たな課題にも対応した「令和の婚活」を内容とするものでした。

後半は「お悩み相談会」として、参加者からチャットでの質問が相次ぎ、荒木講師からも具体的に、運営側に寄り添った回答をいただき、予定時間があっという間でした。

今後、向き合っていくことになるオンラインでの活動に、大きな力となりました。



▲ 荒木講師による講演



▲ 各地からチャットで質問が殺到

【担い手支援部】

■ 道内 9 件の支援対象者に助言・指導  
～ 6次産業化サポートセンター本格運営 ～

本年6月の開設以来、電話やメールなどによる相談が多数寄せられ、関心の高さを感じています。交代で駐在する4名の専門家（企画推進員）の皆さんの的確な対応で、事務局移管の影響を最小限に留めることができました。

酪農学園大学の相原教授を委員長とする有識者会議「地域支援検証委員会」も8月の設立以降、4回の会合を重ね、企画推進員が経営改善戦略支援計画を作成する9件の支援対象者と、この計画に即して直接助言・指導に携わる38名の地域プランナーの登録が決定されました。現在は、各地でプランナーと企画推進員が連携して、計画の達成に向けた支援に取り組んでいます。

今年度の支援申請は実質終了していますが、電話・メール・面談による相談や、次年度以降の申請に向けた情報収集等にも対応していますので、お気軽にご連絡下さい。

▶ 連絡先 6次産業化サポートセンター（公社農業経営相談室内）  
TEL：011-522-5671 FAX：011-271-3776

E-mail:[Keieisodan@adhokkaido.or.jp](mailto:Keieisodan@adhokkaido.or.jp)  
<https://www.adhokkaido.or.jp/keieisodan/6jisangyo.html>

【農業経営相談室】

■ 農地中間管理事業の積極的なご活用を！  
～ TMRセンター新設等に伴う農地の集積・集約化 ～

農地中間管理事業は、農地中間管理機構（北海道農業公社）が離農者等から農地を借り受けし、借受希望者の公募に応募した者の中から選定した借受者に対して集積・集約化した上で転貸する事業です。

このたび、宗谷管内豊富町において、当公社が離農者を含む13戸から約630haを借り受け、新設されるTMRセンターに転貸し集積・集約化を図る取組を町・農業委員会やJA、振興局と十分連携しながら行いました。

農地中間管理事業のメリットとして、地域の話合いにより、まとまった農地を当公社に貸し付けて集積・集約化を図る取組に対して、要件を満たした場合、機構集積協力金の交付を受けることができます。「TMRセンター」のほか、「複数戸法人」の設立など地域の農地を大きく集積・集約化する場合には、大変有効な事業となっています。

また、農地を貸し出す所有者に対しても、機構集積協力金の交付や固定資産税の軽減措置等が受けられるメリットがあります。

農地中間管理事業のほか、農地の売買を行う農地保有合理化事業など農地中間管理機構事業の内容、農地中間管理事業に関連する機構集積協力金や固定資産税の軽減等メリット措置の詳細につきましては、当公社ホームページにあります「農地中間管理機構事業（令和3年度版）」(①)及び「農地中間管理事業を活用しませんか」(②)をご覧ください。

- ① [https://www.adhokkaido.or.jp/pdf09\\_intopa/nc\\_gaiyo2021.pdf](https://www.adhokkaido.or.jp/pdf09_intopa/nc_gaiyo2021.pdf)
- ② [https://www.adhokkaido.or.jp/pdf09\\_intopa/nc\\_pamphlet02.pdf](https://www.adhokkaido.or.jp/pdf09_intopa/nc_pamphlet02.pdf)

【農用地部】

## ■ 農村施設整備事業としての3事業を全道25地区で実施

当会社では、昭和47年度の「農業公社牧場設置事業」を皮切りに、草地の造成・整備や暗渠排水などの基本施設整備、さらに畜舎やサイロ、家畜排せつ物処理施設などの利用施設整備を一体的に実施してきました。

各種事業の変遷を経て、令和3年度は、次の3事業を実施しています。

○ 畜産担い手育成総合整備事業（再編整備事業） 21地区、事業費計 2,937百万円
○ 農地耕作条件改善事業 3地区、事業費計 42百万円
○ 畜産環境整備事業（資源リサイクル事業） 1地区、事業費 20百万円
計 25地区、事業費計 2,999百万円

畜産担い手育成総合整備事業（再編整備事業）及び農地耕作条件改善事業は、草地の造成・整備や暗渠排水などの基本施設整備を実施していますが、畜産担い手育成総合整備事業（再編整備事業）では利用施設整備も実施しており、本年度も下記の地区で取り組んでいます。

また、前号でご紹介した畜産環境整備事業（資源リサイクル事業）は、老朽化した家畜排せつ物処理施設（堆肥センター）の維持・管理コストの削減や施設の長寿命化を図るため、本年度から実施しています。

### ▼ 利用施設整備（3地区）の概要

#### 新上川北部地区（中川町） 畜舎・搾乳舎・堆肥舎

##### ○整備の概要

畜舎・搾乳舎	1棟	1,277.11㎡	
堆肥舎	1棟	814.50㎡	
附帯機械	パーラー		1式
	クラウドゲート		1式
	バルククーラー		1台
	除糞機		1台
	牽引式ミキサーフィーダー		1台

事業費 316,140千円

##### ○ 畜舎・搾乳舎



##### ○ 堆肥舎



#### めむろ地区（芽室町） 隔障物

##### ○整備の概要

隔障物（電気牧柵） 1カ所 1,218.57m

事業費 20,576千円

##### ○ 隔障物（電気牧柵）



## 望洋北標津地区（標津町） 畜舎

### ○整備の概要

畜舎	1棟	1,898.00㎡
附帯機械	搾乳ロボット	2台
	バンスクレッパ	1式
	バルククーラー	1台
事業費	378,268千円	

○ 畜舎



【農村施設部】

## ■ オペレーターを積極的に育成しています！

～ 農用地開発整備事業機械施工実施研修を開催 ～

当公社では、機械力や施工能力を必要としている地域などに広く応えていくため、65名前後のオペレーターが在籍しています。その年齢構成は、60～70歳台が約4割と高齢化が進んでおり、機械施工の継続に黄色信号が灯っている状況です。

こうした中、当公社では本年度、オペレーター職を十数年ぶりに新規採用（3名）しており、いずれも高校新卒者です。機械技術や知識などは、言わばまっさらな状態であり、一からの教育・育成に取り組んでいるところです。

その人材育成の一環として、10月25日～29日にかけて、高卒ルーキー3名を含む未熟練者8名を対象に、草地整備工事の実施研修を開催しました。機械特性やICT技術等の座学に始まり、熟練オペレーター指導のもと、基本施工方法から応用技術まで、各工程で感じた疑問等について、その場で質疑応答を行うことにより、機械施工能力をブラッシュアップ！「エースオペレーター」への階段を一步一步駆け上がっていきます。

また、論理的な説明や指導を行うことは、教育する者の成長にもつながることから、公社全体の施工技術のボトムアップにも寄与することとなります。これら技術を「地域に還元」できるよう、組織が一丸となって人材育成及び技術継承に努めてまいりたいと考えております。



▲ 農用地開発整備事業座学研修



▲ 機械メンテナンス講義



▲ 役員激励（副理事長・常務理事）



▲ 始業前点検



▲ 資材積み込み



▲ 機械施工実施状況

【農場整備部】

## ■ まだまだ事業参加（追加導入もOK）大募集中！

畜産部が取り扱う令和3年度の乳用牛貸付事業及び肉用牛貸付事業は、すでに導入可能期間も半分を過ぎ、その間、多くの畜産農家の皆さんに事業を活用し、乳肉用牛の導入を行っていただいたところです。しかしながら、コロナ禍による出張購買の自粛などもあり、農家の皆さんのご希望に沿った購買ができない残念な時期もございました。

今現在は、自粛も解除となり、感染予防に努めながら、道内市場や地域内保留を中心に購買を行っております。

酪農・畜産業界は未だ先行き不安感が漂い、牛の導入なんて！！・・・と思われる方々も多いかと思いますが、ピンチをチャンスにではございませんが、この機会に我が牧場の乳肉用牛の更新を！とお考えの方などおられましたら、公社貸付事業の利用をご検討いただければと思っております。

導入枠については、まだ残りもございます。また、貸付事業は、原則として各地域のJAからの申込みとなります。1頭からでも結構ですので、下記の担当者までご連絡ください。よろしくお願いたします！

（ ▶ 連絡先 畜産部（直通電話：011-241-5761 FAX：011-271-3776）  
乳牛担当：濱田（ハマダ） 肉牛担当：昆（コン） ）



【畜産部】

## ■ 「南十勝和牛枝肉勉強会」で優秀賞1席を獲得！！

さる11月6日に行われました「南十勝和牛枝肉勉強会」(4町村(大樹町・広尾町・幕別町忠類村・更別村))において、当牧場で飼養管理しておりました「まなみ636号」が優秀賞1席を獲得いたしました。

格付は、最高等級A5、BMS(脂肪交雑等級)NO.12の好成績となり、当牧場職員みんなで喜んでおりますが、担当者はさらに満足感もひとしおと思います。

今後は、十勝枝肉共励会もありますので、さらなる上位入賞をめざしたいと思っています。



【十勝育成牧場】

公益財団法人 北海道農業公社

### 本所・支所・牧場所在地

● 本所 ①~⑩ 支所・牧場



**本所** 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番地23  
TEL.011-241-7551(代表) FAX.011-271-3776  
<https://www.adhokkaido.or.jp>



監査室 TEL.011-241-7557	総務部 TEL.011-241-7551	担い手支援部 TEL.011-271-2255
農業経営相談室 TEL.011-522-5579	農用地部 TEL.011-241-5751	農村施設部 TEL.011-241-5701
農場整備部 TEL.011-241-7554	畜産部 TEL.011-241-5761	統括労働安全衛生委員会 TEL.011-241-7557

### 支所・牧場

#### ① 道央支所

〒068-0025 岩見沢市5条西5丁目2番地1 空知農業会館  
TEL.0126-23-2178 FAX.0126-23-4260

#### ② 道南支所

〒040-0073 函館市宮前町33番13号 道南農業会館  
TEL.0138-44-5600 FAX.0138-44-5615

#### ③ 日胆支所

〒053-0021 苫小牧市若草町5丁目5番3号 日胆農業会館  
TEL.0144-32-8171 FAX.0144-32-3215

#### ④ 十勝支所

〒080-0013 帯広市西3条南7丁目14番地 農協ビル  
TEL.0155-24-0254 FAX.0155-24-0261

#### ⑤ 釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町12丁目10番地 釧路農業会館  
TEL.0154-22-1538 FAX.0154-25-4798

#### ⑥ 根室支所

〒086-1006 標津郡中標津町東6条南1丁目2番地 根室農業会館  
TEL.0153-72-3296 FAX.0153-73-2080

#### ⑦ 北見支所

〒090-8650 北見市とん田東町617番地 農業管理センター  
TEL.0157-25-2826 FAX.0157-25-9188

#### ⑧ 上川支所

〒070-0030 旭川市宮下通4丁目2番5号 JA 上川ビル  
TEL.0166-25-2613 FAX.0166-26-3464

#### ⑨ 道北支所

〒097-0001 稚内市末広4丁目2番31号 宗谷農業会館  
TEL.0162-33-3321 FAX.0162-33-7339

#### ⑩ 十勝育成牧場

〒089-2261 広尾郡大樹町字尾田708番地  
TEL.01558-7-5121 FAX.01558-7-5159